

令和1年度

事業報告書・収支決算書

公益社団法人福井県シルバー人材センター連合

令和元年度 事業報告

I 概要

令和元年度の県内シルバー人材センター事業の実績は、会員数が3月末現在で8,251人となり、前年同月より46人減少し、10年連続の減少(▲0.6%)となった。このことから、減少幅は前年度より0.1ポイント拡大した。

一方、契約額は、派遣契約額が415,885千円と8年連続で増加(19.1%)したものの、請負・委任契約額が3,589,358千円と5年連続で減少(▲5.5%)したことから、全体的には4,005,243千円となり3.4%の減少となった。

事業推進については、国・県・市町等の指導と協力を得ながら、各シルバー人材センターと連携を強化し、次の事項を重点に積極的に事業の展開を図った。

- 1 会員増加対策等の推進
- 2 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
- 3 「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」、「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業運営
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進

区 分		令和元年度	平成30年度	増 減 (%)
会員数 (人)		8,251	8,297	▲ 0.6
受注件数 (件)	合 計	41,909	46,840	▲10.5
	請負分野	41,413	46,415	▲10.8
	派遣分野	496	425	16.7
契約金額 (千円)	合 計	4,005,243	4,148,331	▲ 3.4
	請負分野	3,589,358	3,799,167	▲ 5.5
	派遣分野	415,885	349,163	19.1
就業延人員 (人)	合 計	885,240	944,566	▲ 6.3
	請負分野	799,130	871,367	▲ 8.3
	派遣分野	86,110	73,199	17.6

※ 「契約金額」の額は、百円単位四捨五入の額を表す。

II シルバー人材センター事業

1 会員の確保対策

(1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施

① 普及啓発促進月間（10月）の取組み

ア 「ふくい元気・シルバーフェスタ 2019 イン大野」

令和元年「ふくい元気・シルバーフェスタ」の開催につきましては、大野市での開催（10月12日）を予定しておりましたが、台風19号の影響により苦渋の判断の中で、10月10日に「中止」を決定しました。

(ア) 会議開催 「シルバーフェスタ実行委員会」の開催

第1回 平成31年 4月23日

第2回 令和 元年 7月31日

第3回 令和 元年10月 2日

第4回 令和 2年 3月12日

イ 「シルバーの日（10月19日）」の普及啓発活動の実施

連合及び15センターでボランティア活動の実施

「シルバーの日」を中心に1,065人が参加して実施

② 年間を通じた普及啓発活動

ア 機関誌「シルバー連合ふくい第57号」の発行

連合や各シルバー人材センターが取り組んでいる様々な事業活動を紹介しました。

(ア) 発行時期 10月 1,500部

(イ) 会議開催 「機関誌編集委員会」の開催

第1回 令和元年8月27日

第2回 令和元年10月9日

イ 福井県が主催する高齢者パネル展に参加

(ア) 日 時 令和元年10月7日から10日 8:30~17:15

(イ) 場 所 県庁1階ロビー

ウ 福井ミラクルエレファント公式戦でのチラシ配布等広報活動

(ア) 日 時 令和元年9月7日（土） 試合開始 13:00~

(イ) 場 所 福井フェニックススタジアム

エ 市や町広報誌等に掲載（人材確保育成事業を含む）

(ア) 6市2町の行政機関広報誌に延30回掲載

(イ) その他、地元広報誌に5回掲載

オ 広報活動の実施（人材確保育成事業を含む）

【福井新聞】

令和元年 5月 8日 令和元年 6月 24日 令和元年 7月 28日
令和元年 7月 30日 令和元年 8月 26日 令和元年 8月 27日
令和元年 8月 27日 令和元年 9月 3日 令和元年 9月 23日
令和元年10月 4日 令和元年10月 11日 令和元年10月 17日
令和元年10月 30日 令和2年 1月 21日 令和2年 2月 16日
令和2年 2月 23日 令和2年 2月 28日 令和2年 3月 2日

【福井新聞（記事）】

令和元年 6月 4日 令和元年 6月 21日 令和元年 6月 28日
令和元年 8月 23日 令和元年 9月 8日 令和元年 9月 12日
令和元年10月 11日 令和元年10月 22日

【中日・日刊県民福井新聞】

令和元年 5月 9日 令和元年 6月 25日 令和元年 7月 30日
令和元年 8月 27日 令和元年 9月 24日 令和元年10月 29日
令和2年 2月 25日 令和2年 2月 27日 令和2年 3月 3日
令和2年 3月 5日

【福井テレビ】

令和元年10月 7日（「おかえりなさい（フェスタ PR）」で放映）
令和2年 1月 2日（「令和の年表（福井からの処方箋）」で放映）

【テレビCM】

福井テレビ（「めざましテレビ」、毎週木曜日、15秒CM）及び福井放送（「ZIP」、毎週木曜日、15秒CM）において5月から2月までの10ヶ月間放映（88回）

【ケーブルテレビCM】

- ・スポットCMTVにおいて6月から10月までの5ヶ月間、毎週木曜日（1日7回）、約30秒、2画面で放映
- ・MMケーブルにおいて6月から9月までの4ヶ月間静止画帯広告を約30秒程度5分に1回放映（美浜町）
- ・MMケーブルにおいて9月から1月までの5ヶ月間静止画帯広告を約30秒程度5分に1回放映（若狭町）

カ インターネットを活用したPR活動の推進

利用しやすく解りやすいホームページとなるよう、連合ホームページのリニューアル化（スマホ対応サイト導入を含む）を行い、内容の更新により年間を

通じて事業概要等を掲載するなどPR活動に努めた。

キ 普及啓発用品の作成・配付（人材確保育成事業を含む）

(ア) 会員募集用チラシ	170,375枚
(イ) マウスパット	1,000枚
(ウ) 企業用広報チラシ	2,000枚
(エ) 会員募集ポスター	50枚
(オ) 企業用広報ポスター	50枚
(カ) 入会促進用DVDの作成	20枚

(2) 高齢化する会員等に対する社会参加活動等の推進

① 高齢化する会員に対する熱中症対策等の安全対策の推進

熱中症予防リーフレット（チェックシートを含む）の作成等に努めた。

② 安全対策に配慮した就業機会の確保

事故防止の意識高揚を図るため、作業前の「安全チェック表」を作成・配付するとともに、賠償事故防止リーフレット（チェックシートを含む）の作成等に努めた。

③ 会員の希望に応じたボランティア活動等の社会参加活動の推進

(3) 入会促進対策の推進

① 会員募集強化月間（10月、3月）の設定

② 「会員一人が一人の仲間を増やす」運動の推進

③ 「高齢者活躍人材確保育成事業」と「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」との連携による高齢者入会促進

④ 新総合事業等を活用した女性会員の加入促進

⑤ 入会促進用DVDの作成(再掲)や新聞記事の投稿

⑥ 「生涯現役促進地域連携事業」と連携

ア 入会促進を図るため企業用広報チラシ作成(2,000枚)⇒2,000事業所へ配付(8月実施)

イ 「高年齢者雇用に関する事業所」アンケート調査の実施⇒2,000事業所対象として8月に実施

(4) 退会防止に向けた取組みの強化と積極的な推進

① 退会会員の理由分析の励行

② 会員の就業ニーズマッチングによる就業機会の確保

③ 福井県が推奨する「福縁ボランティア制度」を活用したボランティア活動の

実施（毎月実施）

- ④ 最近就業実績が見られない会員に対して積極的な声掛け・就業意向の把握
- ⑤ 退会を申し出た会員に対するきめ細かな個別相談・会員継続の勧奨
- ⑥ ボランティア等による地域貢献、サークル活動、健康増進効果など会員であることで得られる充実感や金銭以外の魅力等の積極的なPR

2 事業の拡大対策

(1) 地域就業機会創出・拡大事業による事業の実施

継続事業 1 S C 1 事業を実施
(永平寺町「ふるさと安心 空き家住環境応援事業」)

(2) 多様な働き方の推進

シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業に限定した高齢法第39条に基づく業務拡大の有効活用に努めた。(10業種8職種)

(3) シルバー派遣事業の実施

- ① 派遣会員（3月末現在） 1, 386人
- ② 就業実人員（令和元年度） 6, 439人（第39条→855人）
- ③ 就業延人員（令和元年度） 86, 110人（第39条→15,628人）
- ④ 契約金額（令和元年度） 415, 884千円（第39条→82,969千円）
- ⑤ 派遣労働会員に対する教育訓練の開催（1年以上雇用見込み者対象）
 - 第1回 令和元年11月14日（福坂会場） 参加者 47人
 - 第2回 令和元年11月15日（奥越会場） 参加者 55人
 - 第3回 令和元年11月19日（丹南会場） 参加者 15人
 - 第4回 令和元年11月20日（嶺南会場） 参加者 30人
- ⑥ 「衛生委員会」の開催
毎月開催を原則に産業医の助言を得て開催し、内容については各種会議等を通じて情報提供するなど会員の健康障害防止や健康維持の増進に努めました。
 - 第1回委員会 4月24日開催 テーマー「自律神経失調症」
 - 第2回委員会 5月23日開催 テーマー「夏バテ・熱中症予防」
 - 第3回委員会 7月24日開催 テーマー「企業の防災対策」
 - 第4回委員会 8月28日開催 テーマー「男性更年期障害」
 - 第5回委員会 9月25日開催 テーマー「ワークライフバランス」
 - 第6回委員会 10月23日開催 テーマー「冬に流行する感染症」

第7回委員会	1月27日開催	テーマー「治療と就労の両立支援」
第8回委員会	1月25日開催	テーマー「過労死の主な要因」
第9回委員会	1月22日開催	テーマー「健康情報の取扱い」
第10回委員会	2月26日開催	テーマー「新型コロナウイルス対策」
第11回委員会	3月25日開催	テーマー「新型コロナウイルス拡大防止」

⑦ シルバー派遣労働パンフレット（改訂版）等の作成

働き方改革関連法の施行に伴い、シルバー派遣事業関係様式が改定されたことに伴い、改定された様式の記入例集及び福井県版様式集を作成するとともに、下記のパンフレットを作成し円滑な業務運営に努めました。

ア 派遣事業のご案内（事業主用）	1,000部
イ 待遇情報提供のご案内（事業主用5種類）	1,000部

(4) 職業紹介事業の実施

有料職業紹介 紹介件数 2件（福井市1件、坂井市1件）

(5) ホワイトカラー系職種の就業機会の拡大

- ① 会員の就業ニーズの詳細な把握に努めるとともにマッチングの強化を推進
- ② 行政機関への広報や新聞等マスコミを活用した広報の展開

(6) 就業開拓事業

- ① 会員による「1人1仕事開拓活動」を推進
- ② 緩和業種・職種の有効活用
- ③ 過去の発注先をすべて訪問
- ④ 「高齢者活躍人材確保育成事業」や「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」と連携した就業機会の拡大
- ⑤ 女性会員が魅力を感じる職域拡大
- ⑥ 介護予防・日常生活支援事業の受託支援
- ⑦ 放課後児童クラブ事業の受託支援
- ⑧ ハローワークなど行政機関や事業主団体等との情報交換による就業機会の拡大

(7) 需給調整事業の推進

① 福井県就業実態調査	20,484,863円
② 大和リビング物件清掃作業	1,093,854円

③ 観光動態調査	1, 823, 349円
④ えちぜん鉄道駅舎	919, 326円
合計	24, 321, 392円

(8) 福井県知事に対する要望

福井県知事に対する要望書の手交 令和元年11月6日

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

事故件数 39件（前年度より10件減少）

① 安全目標の設定

目標⇒死亡事故0件、入院事故10件以下、通院事故20件以下

実績⇒死亡事故0件、入院事故8件、通院事故31件

② 安全・適正就業指針の徹底

チェンソーの取り扱いに係る法改正に基づき、チェンソーを使用就業に係る福井県における指導方針を策定(令和元年7月1日通知)

③ 安全・適正就業指針の徹底を図るための罰則規定導入を推進

④ 安全・適正就業スローガンの活用

全国 ⇒「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

福井県 ⇒「これでよし！何度も確認 安全就業」

⑤ 安全・適正就業推進強化月間（7月）の取組み

ア 安全・適正就業促進大会の開催

(ア) 日 時 令和元年7月30日

(イ) 場 所 福井県織協ビル

(ウ) 参加者 114名

イ 安全・適正就業パトロールの実施

全センターを対象に、連合安全・適正就業委員会委員による安全・適正就業パトロールを実施(7/8～8/6→40ヶ所実施)

(ア) 15回実施 延30人(委員等)

(イ) 作業現場40カ所実施(142人対象)

⑥ 安全・適正実務担当者会議の開催

ア ブロック別会議

【福井・坂井地区】 令和元年 6月17日

【奥越地区】 令和元年 6月17日

【嶺南地区】 令和元年 6月18日

【丹南地区】 令和元年 6月20日

イ 全体会議 令和元年12月20日

⑦ 交通事故防止対策に向けた取組み

ア 「安全・適正就業促進大会」において、福井県警察本部による交通事故防止対策の講演を行い意識の高揚を図る。(令和元年7月30日)

イ 「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携した講習会の開催

ウ 「派遣業務に係る自動車運転に関する方針」に基づく確認事項の徹底

⑧ 転倒防止チェックシート等を全会員に配付し自己管理の奨励

⑨ 事故要因分析と再発防止対策のフォローアップ及び事故発生状況及び原因等を1ヶ月毎に資料取りまとめ各センターに情報提供

⑩ 健康診断受診の奨励

(2) 適正就業の徹底

「適正就業ガイドライン」に沿った事業展開への助言・指導・支援

① 「受注リスト(請負・委任契約)」による再検証の実施

② 「同一労働同一賃金」施行(令和2年4月1日より)に伴う周知用リーフレット等の作成・配付

③ 安全・適正就業委員会の開催

第1回 令和元年6月27日

第2回 令和元年9月13日

第3回 令和2年2月 6日

(3) 安全・適正就業講習会の支援

各シルバー人材センターが開催する「安全・適正就業講習会」等に連合より講師派遣

敦賀市 令和元年 5月22日 令和2年3月11日

若狭 令和元年 4月18日

大野市 令和元年 7月 5日

勝山市 令和元年 7月25日

あわら市 令和元年11月20日 令和2年 1月22日

令和2年 1月24日 令和2年 2月17日

令和2年 2月18日 令和2年 2月20日

令和2年 2月21日

南越前町 令和元年 7月 3日

永平寺町 令和2年 2月13日
美浜町 令和元年 6月24日 令和元年 6月25日
令和元年 6月28日
高浜町 令和2年 3月17日～19日

【新型コロナウイルス感染症防止対策により中止した講習】

福井市 令和2年 3月10日～11日（2回）
鯖江市 令和2年 3月 5日～ 7日（3回）
若狭 令和2年 3月30日（1回）

4 交流研修事業の推進

(1) トップセミナーの開催

- ① 日 時 令和元年12月11日
- ② 場 所 福井県織協ビル 大ホール
- ③ 参加者 82人参加

(2) 職員研修会の開催

- ① 会計・経理担当者研修の開催
 - ア 開催日 令和元年9月18日
 - イ 場 所 福井県織協ビル
 - ウ 参加者 36人参加
- ② 第1回派遣業務担当者研修の開催
 - ア 開催日 令和元年11月8日
 - イ 場 所 福井県織協ビル
 - ウ 参加者 38人参加
- ③ 第2回派遣業務担当者研修の開催
 - ア 開催日 令和2年2月25日
 - イ 場 所 福井県織協ビル
 - ウ 参加者 34人参加

5 未設置地域対策

池田町に対し、情報提供等を行っているものの、現在のところ設置する希望はなし

6 組織の強化対策

(1) 行政、全シ協等関係機関との連携

- ① 全シ協総会・事務局長会議・研修会等に参加
- ② 北シ協総会・事務局長会議の開催
- ③ 福井県生涯現役促進地域連携運営協議会に出席
- ④ 福井県すこやか長寿センター運営委員会に出席

(2) 指導・相談体制の確立

- ① 福井県公益認定等委員会立入検査 令和元年11月26日
- ② 福井県会計監査員事務局監査 令和2年 1月29日
- ③ 定期指導の実施（5センターで実施）
 - あわら市シルバー人材センター 令和元年10月24日
 - 美浜町シルバー人材センター 令和元年10月30日
 - 越前市シルバー人材センター 令和元年11月 1日
 - 若狭シルバー人材センター 令和元年11月12日
 - 大野市シルバー人材センター 令和元年11月28日
- ④ 福井県公益法人立入検査への立会（5センター）
（福井市、坂井市、越前町、若狭町、高浜町）
- ⑤ 福井労働局経理指導への立会（5センター）
（越前市、若狭、大野市、あわら市、美浜町）
- ⑥ 福井労働局派遣事業定期指導への立会（3センター）
（福井市(10/15)、大野市(10/21)、坂井市(10/28)）

(3) 社会参加活動の推進

福縁ボランティア制度を活用したボランティア活動の実施
ボランティア活動延人員 2,600人

(4) 情報管理体制の強化

連合ホームページのリニューアル及びスマホ対応サイト導入による情報公開
の推進

(5) 調査研究事業

- ① 業務年報の作成 300部（2月発刊）
- ② 第3次中期計画の作成 300部（3月発刊）
計画の策定は、当連合が設置している「シルバー事業運営委員会」において

策定作業を担当し策定会議を3回開催する。

第1回 令和元年 7月12日 第2回 令和元年12月24日

第3回 令和2年 2月 7日

- ③ 公共事業受注調査 9月実施（2,000社）
- ④ 受注事業所調査（請負・委任） 9月実施（596件）
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応等に係る情報提供
 - ア 令和2年1月30日（新型コロナウイルスに関連した感染症対策について）
 - イ 令和2年2月4日（新型コロナウイルス感染症対策に関する注意喚起について）
 - ウ 令和2年2月14日（新型コロナウイルス感染症対策について）
 - エ 令和2年2月20日（新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止の徹底について）
 - オ 令和2年3月27日（新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブックの送付について）
 - カ 令和2年3月2日（新型コロナウイルス感染症対策について）
 - キ 令和2年3月3日（新型コロナウイルス感染症について）（新型コロナウイルス感染症に係る小学校等の臨時休業等に伴う保護者の休暇取得支援について）
 - ク 令和2年3月4日（新型コロナウイルス感染症の発生に伴う消毒用エタノールの取扱いについて）
 - ケ 令和2年3月12日（新型コロナウイルス感染症の拡大防止について）
 - コ 令和2年3月13日（新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う公益法人の運営に関するお知らせ）
 - サ 令和2年3月17日（新型コロナウイルス感染の報告について）
 - シ 令和2年3月19日（新型コロナウイルスへの対応について）
 - ス 令和2年3月25日（新型コロナウイルス感染症に対する感染拡大防止対策について）
 - セ 令和2年3月31日（新型コロナウイルス感染症防止対策の強化について）

7 健全な財政基盤の確立

（1）シルバー事業運営検討委員会の開催

第1回 令和元年 7月12日

第2回 令和元年12月24日

第3回 令和2年 2月 7日

(2) 自主財源の確保

- ① シルバー派遣事業、有料職業紹介事業、広域需給調整事業の実施
- ② 賛助会員加入促進(賛助会員26社)
- ③ 市・町の行政機関等について検討

8 各種会議等の開催

(1) 通常総会の開催

- ① 開催日 令和元年6月25日
- ② 場所 織協ビル 大ホール

(2) 理事会の開催

- | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和元年 | 6月18日 | 第2回 | 令和元年 | 6月25日 |
| 第3回 | 令和元年 | 10月8日 | 第4回 | 令和2年 | 2月14日 |
| 第5回 | 令和2年 | 3月24日 | | | |

(3) 理事長会議の開催

- | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和元年 | 10月8日 | 第2回 | 令和2年 | 2月14日 |
|-----|------|-------|-----|------|-------|

(4) 事務局長会議の開催

- | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和元年 | 6月14日 | 第2回 | 令和元年 | 10月1日 |
| 第3回 | 令和2年 | 1月31日 | 第4回 | 令和2年 | 3月17日 |

(5) シルバー事業運営委員会(再掲)

- | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|------|--------|
| 第1回 | 令和元年 | 7月12日 | 第2回 | 令和元年 | 12月24日 |
| 第3回 | 令和2年 | 2月7日 | | | |

(6) 安全・適正就業委員会(再掲)

- | | | | | | |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 令和元年 | 6月27日 | 第2回 | 令和元年 | 9月13日 |
| 第3回 | 令和2年 | 2月6日 | | | |

(7) 衛生委員会の開催(再掲)

- | | | | | | |
|-----|-------|-------|-----|------|-------|
| 第1回 | 平成31年 | 4月24日 | 第2回 | 令和元年 | 5月22日 |
| 第3回 | 令和元年 | 7月24日 | 第4回 | 令和元年 | 8月28日 |

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 第5回 令和元年 9月25日 | 第6回 令和元年10月23日 |
| 第7回 令和元年11月27日 | 第8回 令和元年12月25日 |
| 第9回 令和元年 1月22日 | 第10回 令和2年 2月26日 |
| 第11回 令和2年 3月25日 | |

(8) 機関誌編集委員会(再掲)

- | | |
|----------------|----------------|
| 第1回 令和元年 8月27日 | 第2回 令和元年10月 9日 |
|----------------|----------------|

(9) シルバーフェスタ実行委員会(再掲)

- | | |
|----------------|----------------|
| 第1回 平成31年4月23日 | 第2回 令和元年 7月31日 |
| 第3回 令和元年10月 2日 | 第4回 令和2年 3月12日 |

Ⅲ 高齢者活躍人材確保育成事業

高齢者の中には、働くことに意欲的な者がいる一方で、経済的理由から働く必要がない、引退しても好きなことを楽しみたい等といった理由から、必ずしも働くことに意欲的でない者も多くみられる。また、地域の企業の中には、未だ高齢者の活用に積極的でない又は興味はあるがどのように活用していいか分からない企業も多くみられる。

こうした、高齢者や企業に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、実際の就業体験や技能講習受講を通じて理解を求めることにより、新入会員の拡大やシルバー人材センターを活用する企業の増加を図り、一人でも多くの方に就業する機会を円滑に提供できるよう支援を行った。

1 事業目標の設定

- | | |
|---------------|-----|
| (1) 新規入会会員数 | 70名 |
| (2) 新規入会者の就業率 | 30% |

2 事業の実績

- | | |
|---------------|-------------------------|
| (1) 新規入会会員数 | 149名 (達成率⇒212.9%) |
| (2) 新規入会者の就業率 | 73.2% (目標値より43.2ポイント高い) |

3 高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報

- (1) 高齢者及び企業に対して、シルバー人材センターに関する周知・広報(再掲)
- ① マスメディアを通じた広報活動の実施

【福井新聞】

令和元年 5月 8日 令和元年 6月24日 令和元年 7月28日
令和元年 7月30日 令和元年 8月26日 令和元年 9月23日
令和元年10月17日 令和元年10月30日 令和2年 2月16日

【中日・日刊県民福井新聞】

令和元年 5月 9日 令和元年 6月25日 令和元年 7月30日
令和元年 8月27日 令和元年 9月24日 令和元年10月29日

【テレビCM】

福井テレビ（「めざましテレビ」、毎週木曜日、15秒CM）及び福井放送（「ZIP」、毎週木曜日、15秒CM）において5月から2月までの10ヶ月間放映（88回）

【ケーブルテレビCM】

- ・スポットCMTVにおいて6月から10月までの5ヶ月間、毎週木曜日（1日7回）、約30秒、2画面で放映
- ・MMケーブルにおいて6月から9月までの4ヶ月間静止画帯広告を約30秒程度5分に1回放映（美浜町）
- ・MMケーブルにおいて9月から1月までの5ヶ月間静止画帯広告を約30秒程度5分に1回放映（若狭町）

② 市や町広報誌等に掲載による広報活動の実施

- ア 6市2町の行政機関広報誌に延29回掲載
- イ その他、地元広報誌に5回掲載

③ 会員募集案内及び企業用周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

- ア 5市6町において会員募集案内全戸配付⇒170,375枚
- イ 県内企業に周知⇒2,000枚（2,000社）

(2) シルバー人材センターの概要及び入会促進用DVDの作成配付（再掲）

シルバー人材センター周知・広報用としてDVD（15分）を作成し、県下全センターに配付（作業ロケ及びアニメーションにより編集）

4 新入会員促進・事業所説明会及び就業体験合同会の開催

シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者やシルバー人材センターの活用に関心のある企業を対象に合同説明会を開催するとともに、同時に就業体験を実施する。

- (1) 開催日 令和元年7月16日
令和2年1月25日

- (2) 参加者 高齢者 34名
企業 4事業所
- (3) 就業体験 参加者 31名
企業数 2事業所

5 就業体験の実施

シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者を対象に、県下7市・6町で127名の参加を得て19コースで45回就業体験を開催する。

	就業体験名	実施回数	参加者数
①	認定こども園保育体験	3	3
②	一時預かり保育体験	1	9
③	障子・襖張替え体験	1	2
④	施設管理体験	7	7
⑤	独自事業体験	11	12
⑥	草刈り体験	2	6
⑦	子育て一時預かり体験	2	2
⑧	旅館業体験	2	31
⑨	販売体験	3	7
⑩	チップ工場体験	1	7
⑪	ミシン倶楽部体験	1	5
⑫	封入作業体験	1	3
⑬	そば打ち体験	3	15
⑭	食堂体験	1	1
⑮	しめ縄づくり体験	1	8
⑯	剪定作業体験	1	1
⑰	ブルーベリー収穫体験	2	3
⑱	剪定体験	1	4
⑲	仕分け作業体験	1	1
	合計	45回	127名

6 技能講習の実施

シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者を対象に、シルバー人材センターの会員となり新たな分野で活躍することに興味、自信を持つことができるよう、県下9市・1町で84名の参加を得て13業種で22回技能講習を開催する。

	技能講習名	実施回数	参加者数
①	家庭支援講習	3	8
②	接客・接遇講習	2	4
③	福祉家事講習	1	9
④	調理補助講習	1	3
⑤	剪定講習	5	20
⑥	草刈り講習	2	8
⑦	子育て支援講習	1	2
⑧	ハウスクリーニング講習	2	4
⑨	水引細工講習	1	4
⑩	わら細工講習	1	1
⑪	観光ガイド講習	1	8
⑫	雪吊り講習	1	5
⑬	剪定・雪吊り講習	1	8
	合 計	22回	84名

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	3,791,000	3,836,529	△45,529
広域需給調整事業受託収益	3,791,000	3,836,529	△45,529
労働者派遣事業収益	415,883,000	415,884,944	△1,944
労働者派遣事業収益	415,883,000	415,884,944	△1,944
有料職業紹介事業収益	30,000	58,667	△28,667
有料職業紹介事業収益	30,000	58,667	△28,667
福井県就業実態調査事業受託収益	20,484,000	20,484,863	△863
福井県就業実態調査事業受託収益	20,484,000	20,484,863	△863
高齢者活躍人材育成事業受託収益	42,011,000	33,056,601	8,954,399
高齢者活躍人材育成事業受託収益	42,011,000	33,056,601	8,954,399
受取会費	3,334,000	3,273,700	60,300
正会員受取会費	2,894,000	2,893,700	300
賛助会員受取会費	440,000	380,000	60,000
受取補助金等	18,218,000	18,218,000	0
受取国庫補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取県補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取全シ協支援事業費	418,000	418,000	0
受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
雑収益	2,000	108,300	△106,300
受取利息	1,000	231	769
雑収益	1,000	108,069	△107,069
経常収益計	503,753,000	494,921,604	8,831,396
(2) 経常費用			
事業費	496,195,000	485,392,547	10,802,453
支払会員賃金	326,232,000	326,231,065	935
支払会員交通費	3,300,000	3,226,649	73,351
支払会員法定福利費	1,150,000	1,001,151	148,849
給料手当	29,378,000	29,232,654	145,346
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	4,883,000	4,643,077	239,923
退職給付費用	702,000	548,000	154,000
福利厚生費	109,000	104,955	4,045
会議費	63,000	53,735	9,265
役員等旅費交通費	50,000	44,300	5,700
旅費交通費	1,085,000	816,021	268,979
通信運搬費	2,533,000	2,056,705	476,295
減価償却費	40,000	38,333	1,667
什器備品費	0	0	0

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
消耗品費	3,327,000	2,977,519	349,481
修繕費	0	0	0
印刷製本費	4,266,000	4,145,185	120,815
光熱水料費	174,000	161,683	12,317
賃借料	5,308,000	5,254,887	53,113
保険料	380,000	373,290	6,710
諸謝金	4,670,000	2,891,785	1,778,215
租税公課	32,855,000	32,836,182	18,818
支払負担金	44,000	44,000	0
委託費	9,924,000	9,873,256	50,744
活動拠点委託費	47,770,000	46,749,539	1,020,461
研修費	15,000	14,160	840
教材費	1,166,000	340,120	825,880
訓練委託費	170,000	56,000	114,000
支払手数料	580,000	430,114	149,886
損害賠償費	148,000	147,175	825
支払利息	210,000	206,917	3,083
広報費	15,613,000	10,870,690	4,742,310
役員報酬	50,000	23,400	26,600
管理費	1,986,000	1,858,269	127,731
役員報酬	130,000	109,200	20,800
給料手当	200,000	163,000	37,000
法定福利費	30,000	28,617	1,383
福利厚生費	2,000	425	1,575
会議費	100,000	90,766	9,234
役員等旅費交通費	164,000	159,685	4,315
旅費交通費	80,000	79,510	490
通信運搬費	70,000	65,656	4,344
什器備品費	0	0	0
消耗品費	150,000	149,357	643
印刷製本費	10,000	0	10,000
光熱水料費	15,000	14,207	793
賃借料	290,000	284,124	5,876
保険料	52,000	51,300	700
租税公課	9,000	8,500	500
支払負担金	344,000	319,000	25,000
委託費	252,000	250,294	1,706
支払手数料	33,000	32,428	572
雑費	55,000	52,200	2,800
経常費用計	498,181,000	487,250,816	10,930,184
評価損益等調整前当期経常増減額	5,572,000	7,670,788	△2,098,788
基本財産評価損益等	0	0	0

収支計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異
	特定資産評価損益等	0	0	0
	投資有価証券評価損益等	0	0	0
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	5,572,000	7,670,788	△2,098,788
2. 経常外増減の部				
	(1) 経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	5,572,000	7,670,788	△2,098,788
	一般正味財産期首残高	20,687,233	20,687,233	0
	一般正味財産期末残高	26,259,233	28,358,021	△2,098,788
II 指定正味財産増減の部				
	(1) 収益			
	収益計	0	0	0
	(2) 費用			
	費用計	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高	26,259,233	28,358,021	△2,098,788

収 支 計 算 書 (注記)
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	7,000,000	6,000,000	1,000,000
シムパ ⁺ -育成資金積立資産取崩収入	7,000,000	6,000,000	1,000,000
投資活動収入計	7,000,000	6,000,000	1,000,000
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	12,500,000	11,500,000	1,000,000
シムパ ⁺ -事業育成資金積立資産取得支	10,000,000	9,000,000	1,000,000
事務所移転費用積立資産取得支出	2,500,000	2,500,000	0
投資活動支出計	12,500,000	11,500,000	1,000,000
投資活動収支差額	△5,500,000	△5,500,000	0
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
財務活動収入計	0	0	0
<財務活動支出>			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△5,500,000	△5,500,000	0

収 支 計 算 書 (注記)
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異
	補助金等収入	204,397,000	204,397,000	0
	国庫補助金収入	204,397,000	204,397,000	0
	交付金支出	204,397,000	204,397,000	0
	高年齢者就業機会確保事業費支出	88,350,000	88,350,000	0
	高齢者活用・雇用維持事業費支出	115,686,000	115,686,000	0
	地域就業機会創出・拡大事業支出	361,000	361,000	0

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

001 福井連合

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	37,219,193	30,298,659	6,920,534
未収金	48,397,694	40,819,301	7,578,393
立替金	56,189	48,406	7,783
前払金	99,660	186,663	△87,003
流動資産合計	85,772,736	71,353,029	14,419,707
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
シルバー事業育成資金積立資産	10,000,000	7,000,000	3,000,000
事務所移転費用積立資産	4,000,000	1,500,000	2,500,000
特定資産合計	14,000,000	8,500,000	5,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品	77,586	115,919	△38,333
什器備品減価償却累計額	0	0	0
	*	77,586	115,919
その他固定資産合計	77,586	115,919	△38,333
固定資産合計	14,077,586	8,615,919	5,461,667
資産合計	99,850,322	79,968,948	19,881,374
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	71,201,940	59,074,231	12,127,709
預り金	290,361	207,484	82,877
流動負債合計	71,492,301	59,281,715	12,210,586
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	71,492,301	59,281,715	12,210,586
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(14,000,000)	(8,500,000)	(5,500,000)

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	3,836,529	4,195,614	△359,085
広域需給調整事業受託収益	3,836,529	4,195,614	△359,085
労働者派遣事業収益	415,884,944	349,163,474	66,721,470
労働者派遣事業収益	415,884,944	349,163,474	66,721,470
有料職業紹介事業収益	58,667	104,602	△45,935
有料職業紹介事業収益	58,667	104,602	△45,935
福井県就業実態調査事業受託収益	20,484,863	20,264,356	220,507
福井県就業実態調査事業受託収益	20,484,863	20,264,356	220,507
高齢者活躍人材育成事業受託収益	33,056,601	22,773,943	10,282,658
高齢者活躍人材育成事業受託収益	33,056,601	22,773,943	10,282,658
高齢者ｽｽﾞﾙUP・就職促進事業受託収益	0	16,949,156	△16,949,156
高齢者ｽｽﾞﾙUP・就職促進事業受託収益	0	16,949,156	△16,949,156
受取会費	3,273,700	3,351,300	△77,600
正会員受取会費	2,893,700	2,911,300	△17,600
賛助会員受取会費	380,000	440,000	△60,000
受取補助金等	18,218,000	18,217,000	1,000
受取国庫補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取県補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取全シ協支援事業費	418,000	417,000	1,000
受取寄附金	0	0	0
受取寄附金	0	0	0
雑収益	108,300	59,476	48,824
受取利息	231	137	94
雑収益	108,069	59,339	48,730
経常収益計	494,921,604	435,078,921	59,842,683
(2) 経常費用			
事業費	485,392,547	430,752,092	54,640,455
支払会員賃金	326,231,065	278,116,035	48,115,030
支払会員交通費	3,226,649	2,906,757	319,892
支払会員法定福利費	1,001,151	853,523	147,628
給料手当	29,232,654	28,453,586	779,068
臨時雇賃金	0	957,773	△957,773
法定福利費	4,643,077	4,729,696	△86,619
退職給付費用	548,000	120,000	428,000
福利厚生費	104,955	120,810	△15,855
会議費	53,735	135,579	△81,844
役員等旅費交通費	44,300	27,040	17,260
旅費交通費	816,021	1,425,559	△609,538
通信運搬費	2,056,705	2,237,248	△180,543

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
減価償却費	38,333	38,332	1
什器備品費	0	169,128	△169,128
消耗品費	2,977,519	2,918,771	58,748
修繕費	0	38,419	△38,419
印刷製本費	4,145,185	2,847,505	1,297,680
光熱水料費	161,683	165,714	△4,031
賃借料	5,254,887	7,556,302	△2,301,415
保険料	373,290	391,340	△18,050
諸謝金	2,891,785	8,780,573	△5,888,788
租税公課	32,836,182	24,568,127	8,268,055
支払負担金	44,000	49,800	△5,800
委託費	9,873,256	9,567,108	306,148
活動拠点委託費	46,749,539	44,042,823	2,706,716
研修費	14,160	19,280	△5,120
教材費	340,120	1,951,422	△1,611,302
訓練委託費	56,000	0	56,000
支払手数料	430,114	529,978	△99,864
損害賠償費	147,175	0	147,175
支払利息	206,917	108,500	98,417
広報費	10,870,690	6,899,364	3,971,326
役員報酬	23,400	26,000	△2,600
管理費	1,858,269	1,517,305	340,964
役員報酬	109,200	124,800	△15,600
給料手当	163,000	119,028	43,972
法定福利費	28,617	17,123	11,494
福利厚生費	425	0	425
会議費	90,766	41,655	49,111
役員等旅費交通費	159,685	165,566	△5,881
旅費交通費	79,510	3,300	76,210
通信運搬費	65,656	58,419	7,237
什器備品費	0	0	0
消耗品費	149,357	71,932	77,425
印刷製本費	0	7,236	△7,236
光熱水料費	14,207	11,836	2,371
賃借料	284,124	221,710	62,414
保険料	51,300	51,300	0
租税公課	8,500	1,000	7,500
支払負担金	319,000	343,300	△24,300
委託費	250,294	201,756	48,538
支払手数料	32,428	27,344	5,084
雑費	52,200	50,000	2,200
経常費用計	487,250,816	432,269,397	54,981,419

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	7,670,788	2,809,524	4,861,264
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,670,788	2,809,524	4,861,264
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,670,788	2,809,524	4,861,264
一般正味財産期首残高	20,687,233	17,877,709	2,809,524
一般正味財産期末残高	28,358,021	20,687,233	7,670,788
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	28,358,021	20,687,233	7,670,788

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品 定額法により原価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸契約取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	583,714	506,128	77,586
合 計	583,714	506,128	77,586

3 特定資産の増減額及び残高

特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
シルバー事業育成資金積立資産	7,000,000	3,000,000	0	10,000,000
事務所移転費用積立資産	1,500,000	2,500,000	0	4,000,000
合 計	8,500,000	5,500,000	0	14,000,000

4 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
シルバー事業育成資金積立資産	10,000,000	0	10,000,000	0
事務所移転費用積立資産	4,000,000	0	4,000,000	0
合 計	14,000,000	0	14,000,000	0

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等交付金	国	0	7,329,000	7,329,000	0	
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	1,571,000	1,571,000	0	
シルバー就業支援事業補助金	県	0	8,900,000	8,900,000	0	—
全シ協支援事業費	全シ協	0	418,000	418,000	0	
		0	18,218,000	18,218,000	0	

付属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記、記載のとおり

- 2 引当金の明細
該当なし

財 産 目 録

令和2年3月31日

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的		金 額	
		使用目的等	使用事業		
(流動資産)					
	普通預金	普通預金 福井銀行本店	運転資金	法人管理	3,263,933
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー事業	3,409,752
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	高齢者活躍人材 確保育成事業	10,375,733
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー派遣事業	19,909,624
		普通預金 福井銀行本店	運転資金	公益目的事業 預り金	260,151
	未収金	ジー・アイ・システム他	契約金額	シルバー事業 (広域事業)	1,052,944
		シカイ	紹介手数料	シルバー事業 (職業紹介事業)	11,979
		平和堂他	契約金額	シルバー事業 (派遣事業)	41,957,216
		全福サービス	賠償責任保険料	高齢者活躍人材 確保育成事業	12,425
		福井県知事	契約金額	福井県就業実態 調査事業	2,971,154
シルバー事業(派遣)		契約金額	法人会計	2,391,976	
立替金	福井労働局長	労働保険料 (個人負担分)	シルバー事業	52,989	
	全福サービス	令和2年度役員賠償責任 保険料(個人負担分)	法人会計	3,200	
前払金	トヨタレンタリース福井	車両リース料(4月分)	シルバー事業	30,240	
		車両リース料(4月分)	福井県就業実態 調査事業	15,120	
	全福サービス	令和2年度役員賠償責任 保険料	法人会計	28,800	
	全福サービス	令和2年度個人情報漏えい 保険料	法人会計	25,500	
流動資産合計				85,772,736	
(固定資産)					
特定資産	シルバー事業育成資金積立資産	普通預金 福井銀行本店	シルバー事業育成資金としての積立資産であり 資産取得資金として管理されている預金		10,000,000
	事務所移転費用積立資産	普通預金 福井銀行本店	事務所移転に係る費用の積立資産であり、 資産取得資金として管理されている預金		4,000,000
その他 固定資産	什器備品	電話機	公益目的財産であり、シ ルバー事業に使用している。	シルバー事業	77,586

固定資産合計					14,077,586
資産合計					99,850,322
(流動資産)					
未払金	支払会員賃金等	シルバー事業(広域)に供する業務委託料等の未払金額			1,105,424
	活動拠点委託費	シルバー事業(職業紹介)に供する業務委託料等の未払金額			9,693
	支払会員賃金等	シルバー事業(派遣)に供する業務委託料等の未払金			53,722,152
	ホームページリニューアル等	シルバー事業に供する業務委託料等の未払金			938,315
	活動拠点委託費等	就業実態調査事業に供する業務委託料等の未払金			5,096,568
	業務委託料返還等	高齢者活躍人材確保育成事業に供する業務委託料等の未払金			10,309,935
	社会保険料等	法人管理に供する社会保険料等			19,853
	預り金	職員源泉税他	職員等からの源泉税、社会保険料等	シルバー事業	
	役員源泉税	役員からの源泉税	法人管理		640
流動負債合計					71,492,301
負債合計					71,492,301
正味財産					28,358,021